

☆\*\*\*☆\*\*\*☆\*\*\*☆\*\*\*☆\*\*\*☆\*\*\*☆\*\*\*2024. 12. 4\*\*\*☆

60 歳からの人生を準備するための  
【人生の添乗員(R)】からのワンポイントメッセージ

**定年は定年として本当は何歳まで働きたい？**

発行者：牧野 F P 事務所合同会社代表社員 牧野寿和

牧野 F P 事務所公式サイト：<https://www.makino-fp.com>

☆\*\*\*☆\*\*\*☆\*\*\*☆\*\*\*☆\*\*\*☆\*\*\*☆\*\*\***通算第 623 号**\*\*\*☆

<目次>

- ◆ 今週のテーマ
- ◆ 今週のポイント
- ◆ 編集後記
- ◆ 「人生の添乗員」牧野寿和のプロフィール

\*:\*\*

- ◆ 今週のテーマ

**定年は定年として本当は何歳まで働きたい？**

\*:\*\*

今回は、  
60 歳、65 歳といった定年制度に限らず、  
本当は、自分は何歳まで働きたいのか？

また就労の現状を、60 歳以上に調査した  
内閣府「令和元年度 高齢者の経済生活に関する調査」  
と、厚生労働省「令和 4 年世帯構造及び世帯類型の状  
況」から、考えてみます。

お伝えする内容は次のとおりです。

記事の中の

(※1) =内閣府「令和元年度 高齢者の経済生活に関する調査」

(※2) = ※2 厚生労働省「令和4年世帯構造及び世帯類型の状況」  
を、それぞれ参照しました。

- ・ 就労希望年齢 (※1)
- ・ 就業状況 (※1)
- ・ 就業形態 (※1)
- ・ 65 歳以上の者のいる世帯の状況 (※2)

---

### 就労希望年齢

---

内閣府「令和元年度 高齢者の経済生活に関する調査」によると、60 歳以上の就労希望年齢は、

- ・ 65 歳まで = 25.6%
- ・ 70 歳くらいまで = 21.7%
- ・ 75 歳くらいまで = 11.9%
- ・ 80 歳くらいまで = 4.8%
- ・ 働けるうちはいつまでも = 20.6%
- ・ 仕事をしたいとは思わない = 13.6%
- ・ 不明、無回答 = 1.9%

と、少なくとも 60 歳以上の 4 分 1 以上は、  
就労の希望があります。

---

### 就業状況

---

また同調査で、実際の実業状況は、  
以下、収入のある仕事をしている/していない  
の順に記載すると、

<男女計>

- ・ 全体 = 37. % / 62. 7%
- ・ 60 ~ 64 歳 = 74. 0% / 26. 0%
- ・ 65 ~ 69 = 48. 3% / 51. 7%

- ・ 70～74 歳 = 38.6%/61.4%
- ・ 75～79 歳 = 24.1%/75.9%
- ・ 80 歳以上 = 10.0%/90.0%

<男性>

- ・ 全体 = 43.2%/56.8%
- ・ 60～64 歳 = 85.8%/14.2%
- ・ 65～69 歳 = 60.1%/39.9%
- ・ 70～74 歳 = 41.7%/58.3%
- ・ 75～79 歳 = 28.8%/71.2%
- ・ 80 歳以上 = 10.3%/89.7%

<女性>

- ・ 全体 = 31.6%/68.4%
- ・ 60～64 歳 = 62.6%/37.4%
- ・ 65～69 歳 = 38.0%/62.0%
- ・ 70～74 歳 = 35.5%/64.5%
- ・ 75～79 歳 = 19.5%/80.5%
- ・ 80 歳以上 = 9.7%/90.3%

このデータは、約 5 年前の調査結果です。  
この時点でも、就業の年齢は  
前調査より上がっています。

従って、少なくとも 65 歳まではほとんどの方が、  
70 歳まで、男性は半数以上が、  
女性も半数に近づき、  
70 代前半も多くの方が、  
働くようになるかもしれません。  
しかし、就業先が確保できかといった問題も  
起こりそうです。

-----  
就業形態  
-----

さらに 65 歳以上の方が働いている、  
就業の形態別の調査結果です。

<自営業、個人事業主、  
フリーランス（家族従事者を含む）>

- ・全体＝33.0%
- ・男性＝35.0%
- ・女性＝30.5%

<正規の社員、職員、従業員>

- ・全体＝13.9%
- ・男性＝19.0%
- ・女性＝7.4%

<パート、アルバイト>

- ・全体＝34.3%
- ・男性＝20.3%
- ・女性＝52.3%

<労働者派遣事業の派遣社員>

- ・全体＝1.2%
- ・男性＝1.6%
- ・女性＝0.7%

<契約社員・嘱託社員>

- ・全体＝10.6%
- ・男性＝14.9%
- ・女性＝4.9%

<会社または団体の役員>

- ・全体＝5.7%
- ・男性＝8.7%
- ・女性＝1.8%

<その他>

- ・全体＝1.4%
- ・男性＝0.5%
- ・女性＝2.5%

この調査も、5年以上前の調査です。

従って、調査後に企業によっては  
定年退職年齢が  
60 歳から 65 歳に、  
延長させている企業もあるでしょう。

---

## 65 歳以上の者のいる世帯の状況

---

では、65 歳以上の世帯は  
どのような構成になっているのでしょうか？

厚生労働省「令和 4 年世帯構造及び世帯類型の状況」  
からみてみます。

### <高齢者世帯の世帯構造>

- ・ 単独世帯=51.6%  
(男性の単独世帯=18.5、女性の単独世帯=33.0%)
- ・ 夫婦のみの世帯=44.7%
- ・ その他の世帯=3.8%

### <上記の単独世帯のうち

#### 65 歳以上の単独世帯の年齢構成>

- ・ <全体>男性 35.9%/女性 64.1%
- ・ 65~69 歳=25.4%/13.3%
- ・ 70~74 歳=28.7%/21.6%
- ・ 75~79 歳=18.8%/20.3%
- ・ 80~84 歳=13.5%/20.6%
- ・ 85 歳以上=13.6%/24.1%

### <男女別 65 歳以上の家族形態>

男性/女性の順で、

- ・ 単独世帯=17.2%/25.3%
- ・ 夫婦のみの世帯=47.7%/34.8%
- ・ 子と同居の世帯 30.5%/36.2%  
その内 (子夫婦と同居=5.2%/9.4%)  
(配偶者のいない子と同居=25.3%/26.8)

- ・その他=4.5%/3.6%

<男女別 65～69 歳の家族形態>

- ・単独世帯=18.2%/16.0%
- ・夫婦のみの世帯=42.2%/44.0%
- ・子と同居 30.4%/33.1%  
その内（子夫婦と同居=2.4%/3.8%）  
（配偶者のいない子と同居=28.0%/29.3）
- ・その他=9.2%/7.0%

<男女別 70～74 歳の家族形態>

- ・単独世帯=17.1%/20.5%
- ・夫婦のみの世帯=49.2%/44.4%
- ・子と同居 29.0%/31.3%  
その内（子夫婦と同居=3.3%/5.1%）  
（配偶者のいない子と同居=25.7%/26.2）
- ・その他=4.7%/3.8%

<男女別 75～79 歳の家族形態>

- ・単独世帯=16.0%/26.4%
- ・夫婦のみの世帯=52.5%/38.2%
- ・子と同居 29.3%/33.0%  
その内（子夫婦と同居=4.9%/6.9%）  
（配偶者のいない子と同居=24.4%/26.1）
- ・その他=2.2%/2.4%

<男女別 80 歳以上の家族形態>

- ・単独世帯=17.5%/34.6%
- ・夫婦のみの世帯=47.5%/19.1%
- ・子と同居 33.2%/44.3%  
その内（子夫婦と同居=10.0%/18.2%）  
（配偶者のいない子と同居=23.2%/26.1）
- ・その他=1.7%/2.1%

このようにみえてくると、  
退職後は、単独と夫婦の世帯が各年代で  
半数以上締めています。

しかし女性の単独世帯は、  
男女の平均寿命の差もあるのか、  
年を老うごとに増加傾向です。

老後を生活していく上でも、  
何歳まで働き、いくら蓄えておくのか、  
長期的な観点で、  
現役中から考えて実行することが大切です。

\*.\*.\*.\*.\*.\*.\*.\*.\*.\*.\*

◆ 今週のポイント

\*.\*.\*.\*.\*.\*.\*.\*.\*.\*.\*

後期高齢者になってからも、  
家族構成が変わることがあります。

その善後策は、  
家庭ごとにちがいますが、  
可能性があるときには、  
対策を打っておくことです！

\*.\*.\*.\*.\*.\*.\*.\*.\*.\*.\*

◆ 編集後記

\*.\*.\*.\*.\*.\*.\*.\*.\*.\*.\*

今回の統計値を見ていると、  
いかに老後は長いのか、  
実感できますね！

\*.\*

◆ 「人生の添乗員 (R)」 牧野寿和のプロフィール

\*.\*

日本で唯一「人生の添乗員（R）」を名乗れる  
公正中立な独立系ファイナンシャルプランナー  
創業 21 年目  
1958 年 名古屋市生まれ、大学（東海大学卒業）  
以外は、名古屋で居住。

1982 年～2001 年 旅行会社に勤務。  
業務で世界各地を廻っていた時、  
日本の方と他国の方々の  
お金との付き合い方の違いを感じていた。  
そんな時渡米した折に、  
初めてファイナンシャルプランナーの  
存在を知り、  
日本でもこの業務の必要性を認識する。

2003 年 牧野 FP 事務所を創業。  
2018 年から牧野 F P 事務所合同会社を設立。  
これまでに、  
延べ 1100 件以上の様々な相談に対応。

相談者へのプランニングの助言と提案を  
主な業務とし、  
相談者に、安心できる生活が送れるように、  
丁寧な業務を心がけている。

#### <保有資格>

- ・ NPO 法人日本ファイナンシャルプランナーズ（FP）  
協会 CFP（R）認定者
- ・ 1 級ファイナンシャル・プランニング技能士  
（資産設計提案業務）
- ・ 福祉住環境コーディネーター
- ・ 総合旅行業務取扱管理者 など

#### <取材協力>

メ～テレ（名古屋テレビ）「UP！」

#### <執筆>

「銀行も不動産屋も絶対教えてくれない!  
頭金ゼロでムリなく家を買う方法」河出書房新社

<監修>

「空き家」に困ったら最初に読む本」河出書房新社

現在、相談は、名古屋市内はもとより愛知、岐阜、  
三重県、首都圏や関西にもリモートで  
お会いする機会が増えました。

「人生の添乗員 (R) 」は、  
他人を気にすることなく、相談者ご自身にとって  
有益な提案を心がけています。

---

◆ 【人生の添乗員 (R) 】からのワンポイントメッセージ

発行：牧野FP事務所合同会社 代表社員 牧野寿和  
〒467-0823 名古屋市瑞穂区津賀田町2-86

◆登録・解除は、ご自身でお願いいたします  
こちらから出来ます

<http://www.mag2.com/m/0001575058.html>

◆本メルマガに関するご意見・お問い合わせは  
こちらまでお願いいたします

E-MAIL : [makino.fp@beach.ocn.ne.jp](mailto:makino.fp@beach.ocn.ne.jp)

---

牧野FP事務所合同会社

公式サイト : <https://www.makino-fp.com>

◆記事内容に関してのトラブル等について当方では  
一切責任を負いかねます  
ご自身の責任でご判断下さい

「人生の添乗員」「人生の行程表」は、  
牧野寿和の登録商標です

---